

# 琉球大学学術リポジトリ

## 「琉球大学の大学院の教育改善に関する学生調査2021」分析結果 ～学修成果の経年比較～

メタデータ	言語: ja 出版者: 琉球大学大学グローバル教育支援機構 公開日: 2022-05-18 キーワード (Ja): 学生調査, 大学院教育, 大学院生, 学修成果, 満足度 キーワード (En): 作成者: 西本, 裕輝 メールアドレス: 所属:
URL	<a href="https://doi.org/10.24564/0002017931">https://doi.org/10.24564/0002017931</a>

# 「琉球大学の大学院の教育改善に関する学生調査2021」 分析結果

## ～学修成果の経年比較～

西本 裕輝（グローバル教育支援機大学教育支援部門）

### 要 旨

本稿の目的は、2021年4月に実施した大学院生調査をとおして、大学院教育の成果を把握することである。調査項目としては、「満足度」「スキル・能力の修得度」等であったが、すべての項目において、8割を超える肯定的な回答が得られた。また、2020年度は前年度に比べ、コロナ禍による影響を甚大に受けたため、学修成果、特に満足度等の低下が懸念されたが、遠隔授業等による適切な対応により、影響はほとんどないことがわかった。

### キーワード

学生調査、大学院教育、大学院生、学修成果、満足度

### はじめに

2020年2月27日、日本の教育は未曾有の危機に直面した。新型コロナウイルス感染症に対応するため、政府は全国すべての小学校、中学校、高等学校、特別支援学校について、3月2日から臨時休業を行うよう要請したのである。突然始まった学校の休校はその後、約3ヵ月間続く。

当然、その影響は大学も受けることになる。本学においても2020年度前期、コロナ禍という特殊な状況によって、ほぼすべての授業が突然、オンラインで実施されることになった。そしてそれは、結局後期も、さらには2021年度も続く。特に2020年度前期は、学生・教員双方とも不慣れなこともあって、多くの混乱をもたらした。そうした中で危惧されたのが、教育への負の影響である。具体的には例えば、教育への満足度やその達成度、身に付ける力も低下したことが考えられる。

そこで本稿においては、コロナ禍に入る前の2019年度と2020年度の状況を、それぞれ2020年4月（2020年度調査）、2021年4月（2021年度調査）で把握し、その結果を比較することにより、コロナによる負の影響がどの程度あったのかを検討したい。ここでの分析を通して、問題点を改善し、良い点はより充実させていくためのエビデンスを得ることができると考える。

## 1 調査の概要

### 1.1 調査の目的

調査を通して、大学院生の学修成果を把握し、それがどのように経年変化しているかを確認し、今後の教育改善に役立てる。

## 1.2 調査対象

本学の修士課程、博士前期課程及び専門職学位課程に所属する大学院生2年次

## 1.3 調査実施期間

2021年4月

## 1.4 調査方法

琉球大学教務情報システムを利用したWEB調査

## 1.5 回答状況

表1のとおり

## 2 結果

### 2.1 質問項目の確認と回収率

本調査の設問項目を表2に示す。問2～問9の回答は4件法（「とてもあてはまる」、「ある程度あてはまる」、「あまりあてはまらない」、「まったくあてはまらない」）を用いた。また、各設問をわかりやすく示すために、「問2 あなたが所属する専攻のカリキュラムに満足している」を「問2 満足度」といったような端的な設問項目名を設けた。

**表1) 回収数と回収率**

研究科	在籍数 (配布数)	回答数	回収率
人文社会科学研究科（博士前期課程）	33	23	69.7%
観光科学研究科（修士課程）	3	3	100.0%
教育学研究科（修士課程）	9	4	44.4%
医学研究科（修士課程）	9	8	88.9%
保健学研究科（博士前期課程）	12	8	66.7%
理工学研究科（博士前期課程）	149	133	89.3%
農学研究科（修士課程）	29	25	86.2%
教育学研究科（専門職学位課程）	22	22	100.0%
法務研究科（専門職学位課程）	11	8	72.7%
全体	277	234	84.5%

回収率であるが表からわかるように、84.5%であり、Web調査ということから考えてもかなり高いと言える。

表2) 質問項目

設問項目名	設問文
問1 「高度教育専門プログラムの専攻」	あなたが専攻するプログラムで、あなたは以下の「高度専門教育プログラム」を専攻していますか。(以下回答項目) 1. 高度専門教育プログラムは専攻していない 2. 政策評価実践コース(人文社会科学部) 3. 公衆衛生改善のための保健医療人材育成プログラム(保健学研究科) 4. 電力・エネルギー系卓越大学院構想(理工学研究科) 5. 国際農学プログラム(農学研究科) 6. 高度教職実践教育プログラム(教育学研究科) 7. 法務教育プログラム(法務研究科)
問2 「満足度」	あなたが所属する専攻のカリキュラムに満足している
問3 「社会ニーズ等への対応」	あなたが所属する専攻のカリキュラムは、社会からのニーズおよび専門分野の学術動向に対応していると思う
問4 「内容・レベルの適切さ」	あなたが所属する研究科、専攻の修了要件として履修する科目の内容及びレベルは、取得する学位に対して適切であると思う
問5 「達成目標等の理解度」	あなたが履修している各授業の達成目標及び成績評価基準(学位論文含む)を理解している
問6 「授業目標の達成度」	あなたが履修している各授業(学位論文のための研究も含む)の達成目標を達成している
問7 「社会を先導する力の修得度」	あなたが所属する専攻のカリキュラムをとおして、社会を先導する力を身に付けた。
問8 「応用・展開する能力の修得度」	あなたが所属する専攻のカリキュラムをとおして、様々な場面で学んだスキルを効果的に応用・展開することができる能力を身に付けた。
問9 「研究倫理の理解度」	あなたが所属する専攻のカリキュラムをとおして「研究倫理」(高度教職実践教育プログラム、法務教育プログラムにおいては「職業倫理」)が理解できた。
問10 自由記述	その他、ご意見などがありましたら回答ください。(自由記述、2000字以内)

なお、それぞれの集計結果については後に示すが、「とてもあてはまる」「ある程度あてはまる」の合計は概ね8割を超えており、肯定的な回答が多かった。

## 2.2 前年度調査との比較

2019年度の学習の状況を示す2020年度調査と今回行われた調査では、調査項目に若干の変更があった。そこでここでは、比較可能な共通する項目での比較を行いたい。具体的には問2～6、問9である。それをグラフに示したものが次の図1である。

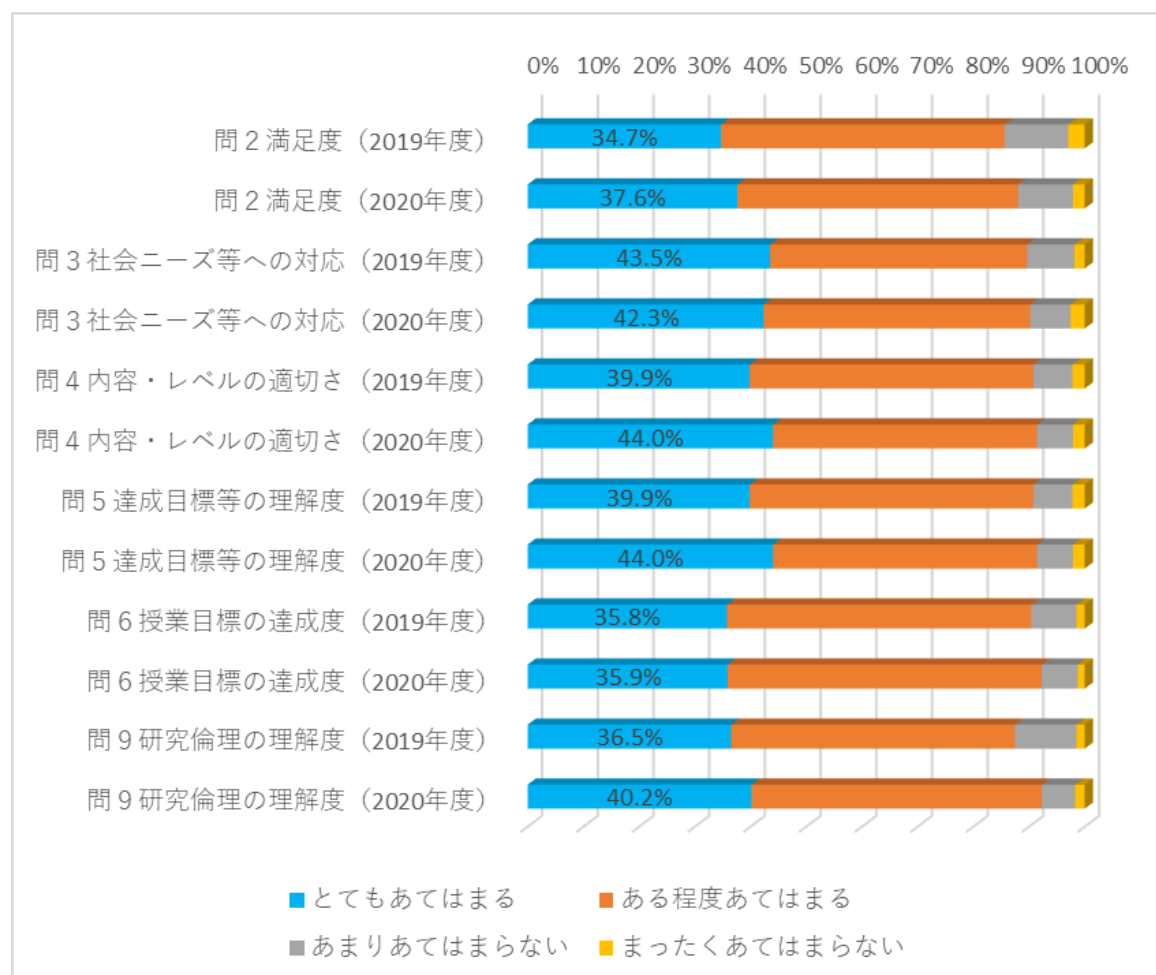


図1) 各項目の経年比較

このグラフは2019年度の状況を把握した2020年4月調査の結果と、2020年の状況を把握した2021年4月調査の結果を並べたものである。カイ2乗検定という統計分析を行った結果、すべての項目において二つの間に有意差は見られなかった。

例えば問5のカリキュラムへの満足度であるが、2019年度のとてもあてはまる率（とても満足している率）が34.7%であるのに対し、2020年度は37.6%とむしろ上回っている。また問9の研究倫理の理解度（理解できた率）についても、36.5%から40.2%へと少し上昇している。問6の授業目標の達成度（達成している率）は、35.8%、35.9%とほぼ変わらない。

このようにしてみると、どの項目も、概ね変わらないかむしろ少し上昇していることがわかる。先ほども述べたように有意差がなかったので、単純に上昇しているとは言えないが、少なくとも下降していないことは確かだろう。

おわりに

**(1) 大学院教育の満足度等**

すべての項目で「とてもあてはまる」「ある程度あてはまる」と回答した者の割合が8割を超えていることから、多くの大学院生が、おおむね本学の教育に満足し、高く評価していると言える。

**(2) 経年比較について**

また2020年度の結果は、すべての項目において前年度と変わらないか少し上回っている傾向が見られた。つまり、コロナ禍によって心配された、理解度、達成度、満足度等の下降は見られなかったのである。

このことから、本学におけるコロナ禍での教育は概ね例年通り実施されていると言えるだろう。これはオンライン授業等にいち早く対応し順応した学生・教員双方の努力の結果と言えるだろう。なぜならば、ただでさえ高かった本学の大学院生の満足度等が、コロナ禍においても落ちることなく維持されているということが数値で示されたからである。

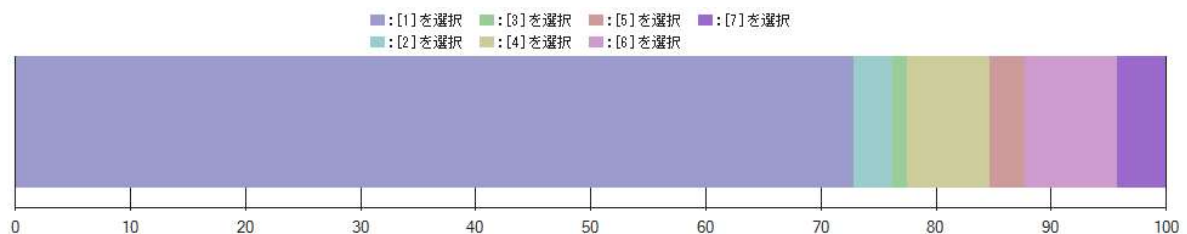
遠隔中心の教育体制は現在も継続している。コロナが収束しても、すべての授業が通常通りの対面に戻るかという、今は未知数であろう。一部の授業は遠隔方式のまま残るかもしれない。引き続き、新しい授業のあり方を模索していく必要がある。

アンケート名	琉球大学の大学院の教育改善に関する学生調査 2021
実施期間	2021/04/02~2021/04/22

問1. あなたが専攻するプログラムで、以下の「高度専門教育プログラム」を専攻している。

Q1 Indicate your course or program. 【必須入力】

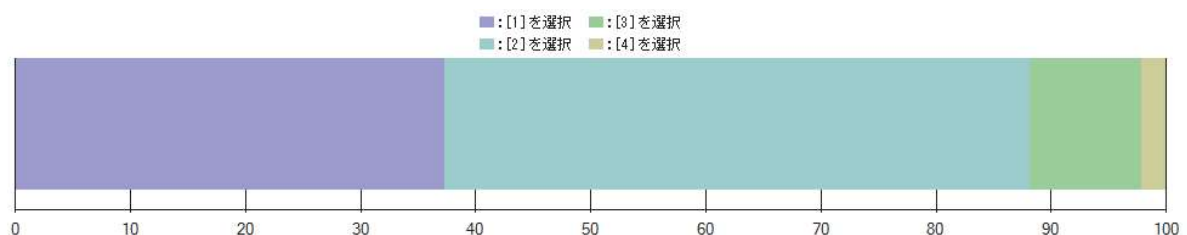
		回答数	回答率
1	1. 高度専門教育プログラムは専攻していない I am not enrolled in an advanced professional education program.	172	72.88%
2	2. 政策評価実践コース(人文社会科学研究科) Practica in Public Policy Evaluation (Graduate School of Humanities and Social Sciences)	8	3.39%
3	3. 公衆衛生改善のための保健医療人材育成プログラム(保健学研究科) Okinawa Global Health Science Program (Graduate School of Health Sciences)	3	1.27%
4	4. 卓越大学院プログラム「パワー・エネルギー・プロフェッショナル育成プログラム」(理工学研究科) Power & Energy Professionals (WISE) Program (Graduate School of Engineering and Sciences)	17	7.20%
5	5. 国際農学プログラム(農学研究科) International Agriculture Program (Graduate school of Agriculture)	7	2.97%
6	6. 高度教職実践教育プログラム(教育学研究科) Professional Teacher Education (Graduate School of Education)	19	8.05%
7	7. 法務教育プログラム(法務研究科) Professional Legal Study (Graduate school of Law)	10	4.24%



問2 あなたが所属する専攻のカリキュラムに満足している。

Q2 I am satisfied with the curriculum of my academic discipline. 【必須入力】

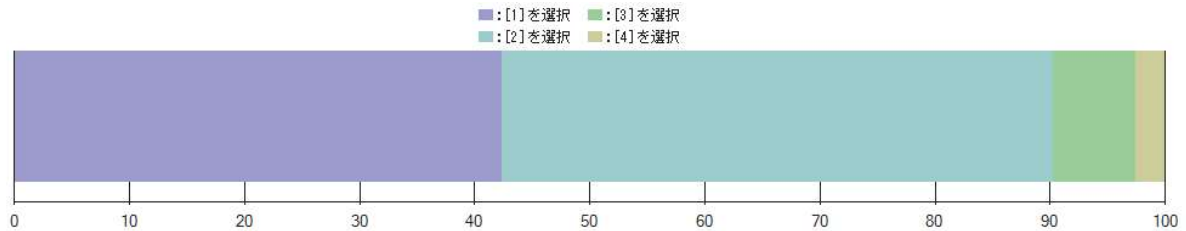
		回答数	回答率
1	とてもあてはまる I strongly agree.	88	37.29%
2	ある程度あてはまる I somewhat agree.	120	50.85%
3	あまりあてはまらない I somewhat disagree.	23	9.75%
4	まったくあてはまらない I strongly disagree.	5	2.12%



問3 あなたが所属する専攻のカリキュラムは、社会からのニーズおよび専門分野の学術動向に対応している。

Q3 My studies at Ryudai reflect the direction of scholarly research in my field, and the curriculum of my academic discipline addresses the needs of society. 【必須入力】

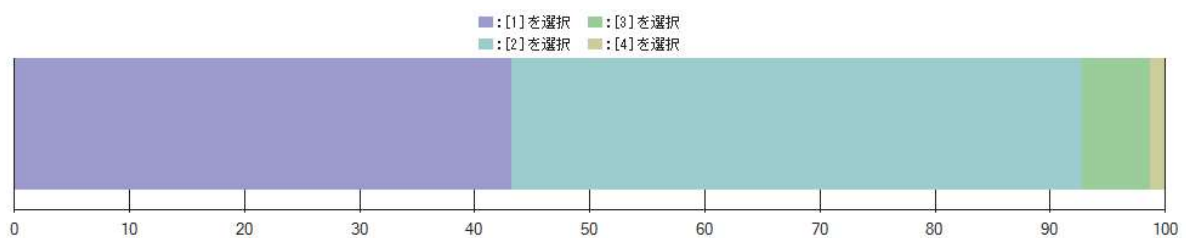
		回答数	回答率
1	とてもあてはまる I strongly agree.	100	42.37%
2	ある程度あてはまる I somewhat agree.	113	47.88%
3	あまりあてはまらない I somewhat disagree.	17	7.20%
4	まったくあてはまらない I strongly disagree.	6	2.54%



問4 あなたが所属する研究科、専攻の修了要件として履修する科目の内容及びレベルは、取得する学位に対して適切である。

Q4 The course content and course levels were suitable for the degree I earned. 【必須入力】

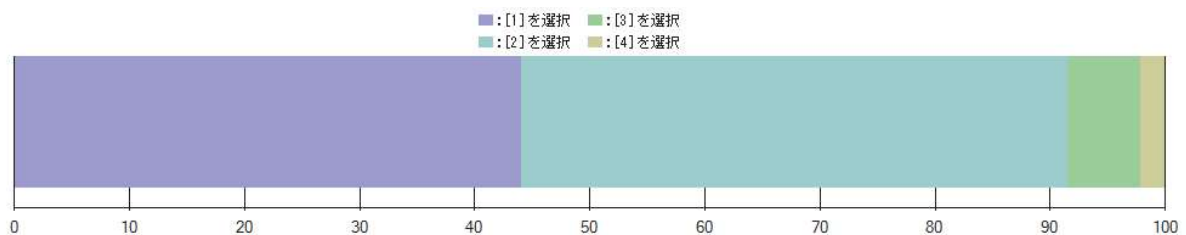
		回答数	回答率
1	とてもあてはまる I strongly agree.	102	43.22%
2	ある程度あてはまる I somewhat agree.	117	49.58%
3	あまりあてはまらない I somewhat disagree.	14	5.93%
4	まったくあてはまらない I strongly disagree.	3	1.27%



問5 あなたが履修している各授業の達成目標及び成績評価基準(学位論文含む)を理解している。

Q5 I understand course requirements and their grading criteria (including thesis/dissertation). 【必須入力】

		回答数	回答率
1	とてもあてはまる I strongly agree.	104	44.07%
2	ある程度あてはまる I somewhat agree.	112	47.46%
3	あまりあてはまらない I somewhat disagree.	15	6.36%
4	まったくあてはまらない I strongly disagree.	5	2.12%

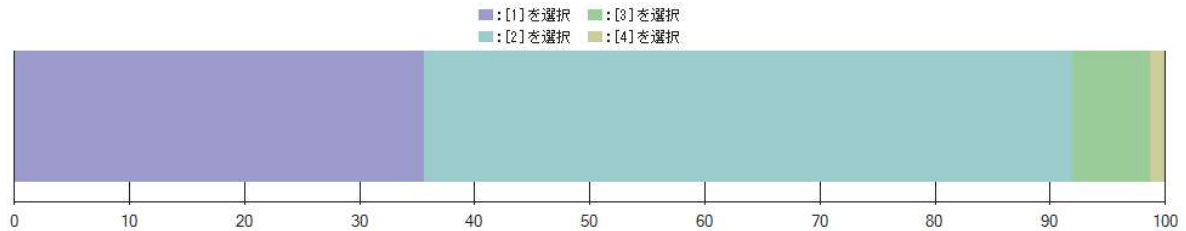


問6 あなたが履修している各授業(学位論文のための研究も含む)の達成目標を達成している。

Q6 I have achieved the learning objectives for each class (including research for my dissertation). 【必須入力】

		回答数	回答率
1	とてもあてはまる I strongly agree.	84	35.59%
2	ある程度あてはまる I somewhat agree.	133	56.36%
3	あまりあてはまらない I somewhat disagree.	16	6.78%
4	まったくあてはまらない I strongly disagree.	3	1.27%

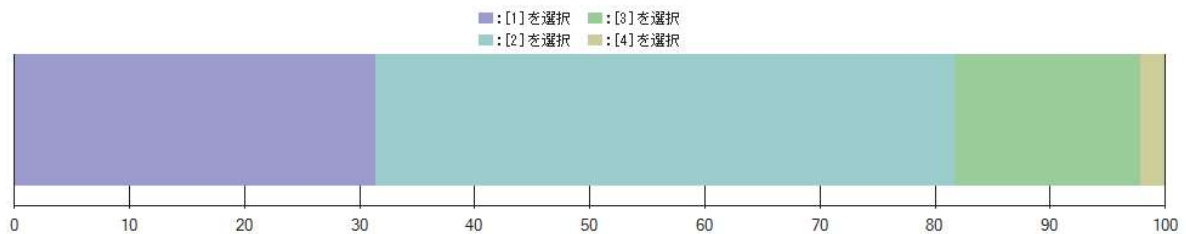




問7 あなたが所属する専攻のカリキュラムをとおして、社会を先導する力を身に付けた。

Q7 My course of study is preparing me to assume a role of leadership in society after graduation. 【必須入力】

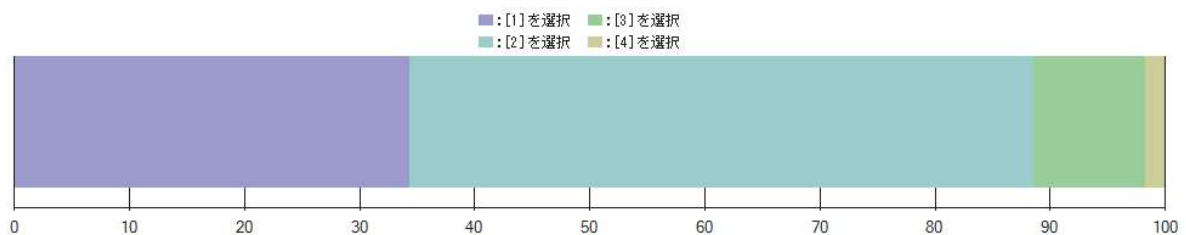
	回答数	回答率
1 とてもあてはまる I strongly agree.	74	31.36%
2 ある程度あてはまる I somewhat agree.	119	50.42%
3 あまりあてはまらない I somewhat disagree	38	16.10%
4 まったくあてはまらない I strongly disagree	5	2.12%



問8 あなたが所属する専攻のカリキュラムをとおして、様々な場面で学んだスキルを効果的に応用・展開することができる能力を身に付けた。

Q8 The curriculum and courses I have taken are preparing me to apply my skills effectively in a variety of contexts. 【必須入力】

	回答数	回答率
1 とてもあてはまる I strongly agree.	81	34.32%
2 ある程度あてはまる I somewhat agree.	128	54.24%
3 あまりあてはまらない I somewhat disagree.	23	9.75%
4 まったくあてはまらない I strongly disagree.	4	1.69%



問9 あなたが所属する専攻のカリキュラムをとおして「研究倫理」(高度教職実践教育プログラム、法務教育プログラムにおいては「職業倫理」)を理解している。

Q9 I understood the "research ethics" or "professional and occupational ethics" offered in the curriculum. 【必須入力】

	回答数	回答率
1 とてもあてはまる I strongly agree.	94	39.83%
2 ある程度あてはまる I somewhat agree.	124	52.54%
3 あまりあてはまらない I somewhat disagree.	14	5.93%
4 まったくあてはまらない I strongly disagree.	4	1.69%

